

ひとりで
かかえて
いませんか

病気で働けない

住む場所がない

生活に
困っている

お金が
払えない

家族のことで
悩んでいる

居場所がない

相談する人が
いない



心の荷物、軽くします。

ひとりでは解決できないことがあります

相談無料・秘密厳守

社会福祉法人 福島県社会福祉協議会
生活自立サポートセンター

ご家族や周りの方からの相談もお受けします

ご相談・お問い合わせ

社会福祉法人 福島県社会福祉協議会
生活自立サポートセンター

開設時間

月曜日～金曜日(祝日・年末年始は除く)
午前8時30分～午後5時15分

■ 県北事務所 (本部)

T960-8141 福島県福島市渡利字七社宮111
(福島県総合社会福祉センター内)

TEL024 (525) 8801 FAX024 (521) 5663
E-mail:support@fukushimakenshakyo.or.jp



■ 会津事務所

T965-0873 福島県会津若松市追手町5-32
(会津若松市社会福祉協議会内)

TEL0242 (23) 7445 FAX0242 (23) 7724
E-mail:support-aizu@fukushimakenshakyo.or.jp



■ 県中事務所

T969-0404 福島県岩瀬郡鏡石町旭町161
(鏡石町老人福祉センター内)

TEL0248 (94) 7800 FAX0248 (94) 7801
E-mail:support-kentyu@fukushimakenshakyo.or.jp



■ 県南事務所

T963-6131 福島県東白川郡棚倉町大字棚倉字北町95-5

TEL0247 (57) 7141 FAX0247 (57) 7142
E-mail:support-kentyu@fukushimakenshakyo.or.jp



■ 相双事務所

T975-0011 福島県南相馬市原町区小川町674-5

TEL0244 (32) 1753 FAX0244 (32) 1783
E-mail:support-soso@fukushimakenshakyo.or.jp



この事業は生活困窮者自立支援法による事業で福島県から46町村分の委託を受け福島県社会福祉協議会が実施しています。

[私たちは以下のことを守ります]

- ・相談者に対して、つねに懇切丁寧に対応し、その意思や主体性を最大限に尊重します。
- ・相談者の情報は適切に取り扱うとともに、プライバシーに十分配慮し、個人情報保護の徹底につとめます。

ひとつでも当てはまる方はぜひお電話を！ あなたの今後について、一緒に考えましょう！



こんなことで
困って
いませんか？

- どこに相談したらいいかわからない
- 相談する相手がいない

ご家族や病気のこと

- ひきこもりの家族がいる
- 持病や障害をかかえている
- 入院や治療が必要だけど病院に行けない



お仕事のこと

- 自分に合った仕事が見つからない
- 仕事が長続きしない
- パートで働いているがフルタイムの仕事に就きたい



お金のこと

- 家賃や公共料金を滞納している
- 借金の返済で今の収入では生活が苦しい
- 毎月の家計のやりくりが大変だ



私たちは、あなたと 支援機関をつなぐ窓口です

あなたの困りごとの解決に向けて
私たちが寄り添って支援します

本会の 支援メニュー

自立相談支援

本人またはご家族からの相談を受け支援員と一緒に自立に向けた支援を行います。

住居確保給付金の支援

就職に向けた活動を要件に一定期間家賃相当額の支給を行います。
※一定の資産収入に関する要件があります。

一時生活支援

住居がない方に対し本会が提携している旅館やホテルで一時的に衣食住の提供を行います。

子どもの学習支援

経済的に困難を抱えている家庭の子ども(小1～高3)に対し学習支援や相談支援を実施機関と連携して行います。

家計改善支援

家計改善支援員が家計の見える化や必要な貸付のあっせん等を行い、収支のバランスを整えます。

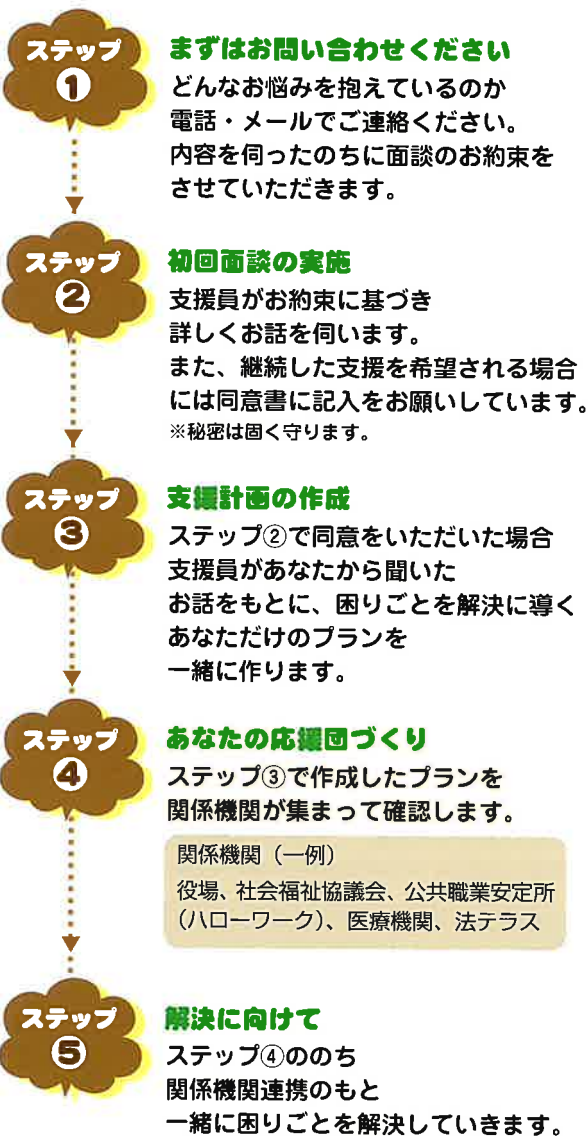
就労準備支援

ただちに就労が困難な方に対し、就労する準備として、日常生活・社会生活・就労自立支援を計画的に行います。

(一部地域で実施)



困りごとを 解決するための流れ



困りごとを解決した例

Aさん(51歳男性)

父親の介護のために仕事を辞め、現在は父親の年金収入のみで暮らしている。多額の借金があり、税金も滞納しているため生活が苦しい。



【支援員による現状の分析とプラン作成】

現状の分析

- ・借金整理の検討
- ・再就職に役立てるための資格取得の検討
- ・父親の介護サービスの検討

プランの作成

- ・無料法律相談所への同行
- ・介護職員になるための研修の受講
- ・父親の介護サービス利用申し込み

プランの実行・達成

- ◎介護初任者研修資格取得→介護施設に就職
- ◎父親の介護サービス利用
- ◎借金整理は継続



Bさん(53歳男性)

自宅が老朽化により居住困難になった。農家手伝いのため収入が安定していない。



【支援員による現状の分析とプラン作成】

現状の分析

- ・自宅が雨漏り
- ・自宅のガス、電気、水道の不通
- ・借金を抱えている

プランの作成

- ・社員寮付の就労先探し
- ・就職による収入増

プランの実行・達成

- ◎社員寮付の就労先に就職
- 住環境の改善
- ◎就労収入により収入が安定化

